

2017年4月6日

「エレクトーン動画コンテスト2017」審査員が決定！

岡部磨知さん、鷹野雅史さんが就任

株式会社ヤマハミュージックジャパン（本社：東京都港区、社長：小林和徳）は、エレクトーンをテーマにした動画を募集するオンラインコンテスト「エレクトーン動画コンテスト2017」の作品を3月1日（水）から4月14日（金）まで募集しています。このたび、バイオリニストの岡部磨知さん、エレクトーン奏者の鷹野雅史さんが本コンテストの審査員に決定しましたことをお知らせします。



「エレクトーン動画コンテスト」は、エレクトーンの楽しさを知っていただく機会を提供することを目的としたコンテストです。エレクトーンの演奏動画を対象とする「演奏部門」と、演奏やエレクトーンの有無を問わない「自由部門」の2部門で作品を募集しています。審査は一般視聴者による投票と審査員による審査会の2段階で実施し、結果は5月中旬（予定）に発表します。また、入賞・入選者には、賞金等の副賞を進呈するほか、7月に都内で開催される「表彰パーティーご招待」の特典もあります。

<コンテスト概要>**■スケジュール**

応募期間： 2017年3月1日（水）～4月14日（金）

オンライン投票：2017年4月5日（水）～4月30日（日）

結果発表： 2017年5月中旬予定

■募集部門

演奏部門：エレクトーンを演奏している動画

自由部門：エレクトーンを想起させる内容の動画 ※演奏やエレクトーンの有無は不問

■賞、副賞

大賞（各部門1作品）	賞金20万円、ヤマハオーディオ製品、トロフィー、表彰パーティーご招待
優秀賞（各部門1作品）	賞金10万円、ヤマハオーディオ製品、トロフィー、表彰パーティーご招待
最多投票賞（各部門1作品）	ヤマハオーディオ製品、トロフィー、表彰パーティーご招待
入選（作品数未定）	ヤマハオーディオ製品、表彰パーティーご招待

その他、特別賞として以下を予定しています。

- 月刊エレクトーン賞（3作品）
- ヤマハミュージックエンタテインメント賞（2作品）
- ヤマハミュージックデータショップ賞（3作品）
- ヤマハミュージックメンバーズ賞（3作品）

■審査員

- 岡部磨知（バイオリニスト）
- 鷹野雅史（エレクトーン奏者）
- 村田佳幸（株式会社ヤマハミュージックジャパン エレクトーン課 課長）

▼「エレクトーン動画コンテスト2017」

http://jp.yamaha.com/products/musical-instruments/keyboards/el-organs/electone_station/contest/

<表彰パーティー>

コンテストの入賞・入選者を7月に都内で開催される「表彰パーティー」にご招待します。パーティーでは、エレクトーンの往年の人気機種から現行機種までを自由に体験できるほか、ゲストによるミニコンサートなども予定しています。エレクトーンに囲まれながら、エレクトーンファン同士で楽しむ機会を提供します。

■日程

2017年7月15日（土）

■内容

賞の授与、審査員より講評、ミニコンサート、エレクトーン歴代機種の体験等

※会場は後日、「エレクトーン動画コンテスト2017」のWebサイトで発表します。

＜審査員プロフィール＞



岡部 磨知

3歳よりバイオリンを始め、桐朋女子高等学校音楽科を経て、同大学卒業、研究科修了。在学中より、演奏からモデルの仕事まで幅広く活動を始め。その後、Dragon Ash、AAA、西野カナ、河村隆一など様々なアーティストのライブ、レコーディング、イベントにソリスト、アレンジャーとして参加する一方で、自身のオリジナル楽曲制作も手がける。2014年にはオリジナル曲を収録したアルバム『Neo Nostalgia』でユニバーサルミュージックよりメジャーデビュー。現在は文化放送「楽器楽園〜ガキパラ〜」レギュラー出演やフジテレビ「とくダネ！」コメンテーター出演など、テレビ・ラジオへも活動の幅を広げている。



鷹野 雅史

国内外で活躍するエレクトーン奏者。歴訪した国は欧米、中近東、アジア、オセアニアなど32ヶ国。1988～89年にはニューヨークに在住。1台のエレクトーンを自身のオーケストラ（STAGEA フィル）に見立て、指揮者さながらの圧巻のパフォーマンスで様々なジャンルの音楽を奏でる独特なスタイルは、日本国内のみならず、広く海外からも支持されている。CDは英国のGrosvenor Record、日本のヤマハミュージックメディア（YMM）から複数枚リリースされている。2015年にはセルフ出版の2枚組CD『AMAZING!!STAGEA PHILHARMONY ♪』をリリース。好評を博している。演奏活動のほか、作・編曲、指揮、コンサートプロデュースも行う。教育的活動にも熱心で後進の育成に励む。現在、名古屋芸術大学教授。

本件に関するお問い合わせ先

■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン 楽器営業本部 マーケティング部 エレクトーン課

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL:03-5488-5443 (月～金 10:00～17:00 ※祝祭日・弊社指定休業日を除く)

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン 事業企画部 企画広報課

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL : 03-5488-1674

FAX : 03-5488-7016